

## 財政社会学

井手英策研究会

## 医療経済学

井深陽子研究会

## 行動経済学

大垣昌夫研究会

## 教育経済学

赤林英夫研究会

## 環境経済学

大沼あゆみ研究会

## 都市計画

長谷川淳一研究会

# 井手英策研究会

—財政社会学、社会問題—

## 1. 研究分野

僕の専門は、財政社会学、社会問題です。歴史的、制度的なアプローチを取り、さまざまな財政問題（税、社会保障、教育、地方分権、政府債務など）に光をあてながら日本社会の「これから」を考えています。経済のグローバル化にともなって、日本社会は大きな変化を遂げつつあります。こうした社会の変容を、戦前から形成されてきた財政構造との関連から研究しています。とくに、経済的な要因だけではなく、信頼や通俗道徳といった社会的要因が財政の姿にどのような影響を与え、同時に財政のありようが社会にいかなる作用を与えているのかに関心を持っています。

## 2. 学生への要望

ゼミでは3つのイベントがあります。1) 広島県福山市の福祉施設との共同イベント、2) 全国の大学との合同ゼミ、3) 京都大学諸富徹ゼミとの討論会、です。これらへの参加が単位取得の前提ですので、サークル等との調整をできることが入ゼミの前提となります。また、

2020年度は、随時、現地への聞き取り調査をおこないたいと考えています。

春学期は合同ゼミへの準備をします。ここでの成果をもとに夏休みに調査をおこない、討論会へのペーパーを書き上げるのが秋学期の課題です。サブゼミでゼミへの準備

をすすめてもらい、本ゼミで報告・議論をするというスタイルを取っています。

いい企業をめざすのもいいですが、その前提となる、課題を発見する力、コミュニケーションの力、そして壁につきあたったときに苦悩し、乗り越える力を育てて欲しいと思っています。「なにかに取り組みたい」という意欲のある学生にとってはやりがいのあるゼミですので、そんな学生諸君は成績を気にせず応募してほしいと思います。

## 3. 選考について

1 募集人数 5～10名

2 選考内容

エッセイの提出と面接 3 他学部入ゼミ：可 PEARL 生受入れの可否：可

(ただし日本語)

## 4 選考基準

提出されたエッセイと面接での印象をもとに決定します。どうしても採用の可否を判断ができなかったときのみ、成績を参考にしています。

# 井深陽子研究会

— (医療経済学) —

## 1. 研究分野

医療・福祉業の就業者数は現在労働者の13%あまりを占め、他産業と比べて著しい就業者割合の伸びを示している成長長産業です。医療経済学は、このような医療系産業の特徴を、人間の経済活動と健康の関わりという観点から学ぶ経済学の一分野です。

経済は個人や企業、政府の活動から成り立っています。これまで皆さんが学んだ経済の動きを学ぶ理論において、健康という要素を明示的に扱うことは無かったかもしれませんが、実際の経済活動の多くの部分で健康という要素が様々な形で関わってきます。

例えば、ミクロ経済学で学んだ労働と余暇にそれぞれどれだけの時間を投入するかという問題を考えてみましょう。ジムなどで体を動かすことに時間をあてるのか(余暇)、それともその時間をアルバイトにあてるのか(労働)、というような意思決定は、日常的に行われていることでしょう。このような意思決定は、経済活動と個人の健康状態の両方に影響を及ぼします。すなわち、健康状態と経済活動は相互依存関係にあるわけです。

国家は個人の集合体からなりますから、このような個人の単位での健康と経済活動の依存関係は、国の経済政策や医療保健政策を考える上でも重要になります。

本研究会では、医療経済学の諸課題をデータを用いて実証的に分析することを目指します。経済学は人間の意志決定や経済の動きを精緻な理論を用いて分析することが大きな特徴です。同時に、構築された経済理論が妥当であるのかについて、データを用いて検証する実証研究が、1990年前後を境にますます重要になってきていることが専門の学会誌においても指摘されています。

政策の議論において、Evidenced-basedという言葉がよく聞かれますが、実際に行われた政策の有効性を評価する政策評価の分析は実証分析の一つの形態です。実証分析の一つの魅力は、ある政策の効果を評価する場合に、効果があったかどうか、だけでなく、その効果がどの程度の大きさであったか、を定量的に評価することができる点です。本研究会では、実証分析に必要な計量経済学の手手法を学んだ上で、その手手法を利用した医療経済分野の研究を学びます。

## 2. 学生への要望

医療経済学は、経済学においては、比較的新興の分野であり、未だ解明されていない問題がたくさんあります。最近では、日日本でも科学的根拠を提供するのに十分な質の高い個票（主に個人レベル）のデータが入手可能となり、このような諸問題を分析する能力を有する人材の必要性が高まっています。研究分野の内容に加え、このような魅力を感じていただく方を歓迎いたします。

研究会活動では医療経済学における研究を、学び・理解した上で、研究課題や分析手法、結果の解釈を活発に議論し、自身の研究につなげることを目指します。積極的であることは、研究会活動を自分にとって、また担当教員を含めたメンバー全員にとって充実したものにするために重要です。

研究会は少人数で学ぶことの出来る貴重な機会です。少人数である分、一人一人の果たす役割が重要になってきます。個人の果たす役割の重要性を理解して、研究会活動を行っていただく方を希望します。

### 3. 選考について

① 募集人員：10 名程度

- ② 選考内容： A) ミクロ経済学、統計学、英語の筆記試験(合計で 90 分)、  
B) 面接、 C) 成績表、 D) レポート  
(B 日日程のみ)
- ③ 他学部入ゼミ：歓迎します。  
PEARL  
生入ゼミ：歓迎します。
- ④ 選考基準：願書内容及び A) から D) より総合的に判断。願書の志望理由を重視します。

# 大垣昌夫研究会

## —行動経済学—

### 1. 研究分野

担当者は 2005 年ごろまではマクロ経済学、計量経済学、国際マクロ経済学を専門分野として研究してきましたが、現在の研究分野は主として行動経済学です。行動経済学は最近になって大きな発展をとげた分野で、2002 年には行動経済学の業績でカーネマンが、2013 年にシラー、2017 年にセイラーがノーベル賞を受賞しました。従来の経済学は、利己的で、無限の計算能力などを持つという意味で超合理的な「経済人」を仮定しています。行動経済学は、心理学などで使われてきたようなアンケート調査や、経済実験を用いて、「経済人」の仮定の下では説明できない多くの重要な経済行動が現実にあることを示してきました。さらに「経済人」の仮定を用いないさまざまな経済理論が構築されてきて、特にファイナンス、発展経済学などの分野で応用されてきました。

本研究会では学生がグループを作り、行動経済学の仮説をアンケート調査やインタビューなどの行動経済学の手法を用いて実証研究を行なうことを目標とします。3 年

生は特に「世界観が経済行動に与える影響」というテーマの中で見つけた仮説について、4 年生は自由なテーマで、それぞれ 1 年間かけて研究することとします。

世界観とは、哲学者のカントが使い始めた言葉とされていて、哲学や文化人類学で、いろいろな意味で使われています。文化人類学では文化との関係で、倫理や規範などの価値観や、何を美しいと感じるかなどの感情も含めます。ゼミでは文化人類学での一つの定義、

「ひとつの人々の集団が生活を秩序づけるために用いている、現実の性質についての認識、感情、判断に関する、基礎的な仮定と枠組み」を採用しています。行動経済学の研究に用いる目的上、経済学の選好は世界観に含めないのが注意が必要です。

宗教を含む文化、科学、教育などが人々の知識に影響を与え、知識が世界観に影響を与えて、世界観を形成していきます。広大な世界に比べると、人間の認識力や知識には限界があるので、世界観を全く持たないで世界を見ることは不可能です。意識していなくとも、誰でも自分の世界観を持っています。

世界に存在する世界観を大きく分類することは可能ですが、厳密には一人一人が異なる世界観を持っていることとなります。

時代により地域により宗教や文化により、人々は大きく異なるさまざまな世界観を持っています。例えば認知面では日本の調査では「あの世」を信じる割合が、20代では1958年の13%から2008年の49%に上昇しています。また、日本では一神教的な神を信じる人は少ないのに対し、ほとんどのアメリカ人は、神あるいは宇宙的な霊の存在を信じています。

世界観は経済行動に影響します。例えば福澤諭吉が教育活動に力を入れたのは、

「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず。」という世界観が大きく影響したと考えられます

## 2. 学生への要望

担当者の講義「国際経済と行動経済学 ab」は必修かつ要出席とします。「世界観の経済行動への影響」という研究テーマで3年生の一年間研究することに興味のある学生を募集します。グループ研究となるので、自分の特性をグループ研究に活かせることを嬉しく思う学生の参加を期待します。例えば対人関係に積極的な性格な人は、調査対象

グループとの交渉の役目をしたり、心理学の授業を取った人は心理学の結果や手法を研究取り入れたり、英語の得意な人は英語の関連研究の論文を研究会で紹介したり、日本語の得意な人はアンケートの調査票でわかりやすい質問を作ったりする、というようなことです

## 3. 選考について

- 1 募集人数 約 18 名
- 2 選考内容 レポートと面接(学生によるもの、および担当者によるもの)。レポートの課題などの詳細はゼミツイッタ一や HP に発表されます。
- 3 他学部入ゼミ：可能  
PEARL 生受入れの可否：不可

## 4 選考基準

意欲と興味の度合、共同研究の研究能力、リーディング課題での対話能力を中心に、男女比などのゼミ生のバランスを考慮しつつ総合評価します。バランス上、体育会所属学生は数人までとする予定です。

# 赤林英夫研究会

—計量分析と実験による教育の経済学・家族の経済学—

## 1. 研究分野

### 教育の経済学・家族の経済学

どのような理論も、現実の問題の解決に対して有効でなければ意味がありません。この研究会では、経済理論を学ぶだけではなく、現実のマイクロデータの計量分析と経済実験を通じ、経済学を社会の改善のために生かす手法と実践を学びます。担当者の現在の関心は教育経済学と家族の経済学ですが、それらの基礎となる労働経済学についても学びます。そこでは、今後の日本にとって最も重要な、しかしお金だけでは解決できない、教育、家族、労働の問題を正面から扱います。

マイクロデータの計量分析は、ビジネスにおいても大きな価値を持っています。研究会で学ぶ視点や分析手法は、シンクタンクや国際機関での政策評価に使えるだけでなく、未来の IT 社会におけるデータの価値を理解し、データに基づいた新しいビジネスの可能性を考えるきっかけにもなります。

また、行動経済学・実験経済学の手法の広がり、教育や家族の分析のアプローチを変容さえつつあります。担当者は、子どもや家族を対象とした経済実験を実施しており、研究会の参加者は、それらのプロジェクトへの積極的関与を期待されます。

卒論・三田祭研究では、上記のアプローチであれば、広い範囲の社会経済問題からテーマを選ぶことができます。そこでは、問題

発見・理論構築・データ開発・実証と、オリジナリティを重視します。

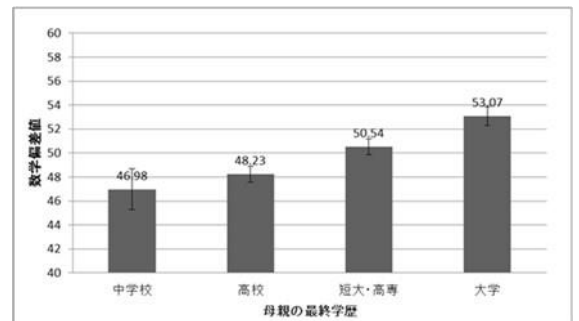
自分の考えを日本語で説明できるということは、もはや社会が皆さんに求めるスキルの十分条件ではありません。グローバル化は、英語で説明し、議論できる能力を要求します。研究会では原則英語の文献を読み、プレゼンテーションの3分の2を英語で行うことを目標にしています。英語に自信のない人も、人一倍のやる気があれば参加できます。

本研究会では、勉強会方式に加え、教育データの分析や経済実験など、研究室のプロジェクトに参加する意欲のあるゼミ生も募集します。本格的な研究の一端を経験したいと思う

人には、是非積極的に参加してもらいたいと思います。

これらの学習を通じた最終目標は、現実の新しい経済社会事象と向き合う時に必要な、自分の頭で思考し、事実を分析し、人に伝え、社会を変えるための力を獲得することです。その力とは、経済学的な視点と論理、データを解析する技術、そしてへたな英語でも臆せず使うパワーです。これらは、皆さんが

社会に出てから成長し



続けるための、一生の財産になるでしょう。本研究室では、計量分析と実験による最先端の教育経済学研究を行っています。特に、慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター、こどもの機会均等研究センターと連携し、日本で唯一、研究目的で利用可能な、学力を含む子どもの追跡データ(JCPS)を収集しています。JCPSは、世代間の格差の伝搬の分析や、家庭内教育の国際比較に利用されています。研究室では、他に、政府や自治体のデータを利用した教育政策の評価分析や、子どもを対象とした経済実験を三田キャンパスで行っています。



母親の学歴と子どもの数学の偏差値(赤林他 2012)

## 2. 学生への要望

本研究会では、多様な関心を持つ人を歓迎します。ただし志望するためには、原則、日吉で初級ミクロ経済学又はミクロ経済学入門と統計学の単位を取得していることを条件とします。計量経済学概論の履修も強く勧めます。

・ facebook ページ 慶應義塾大学経済学部 赤林英夫ゼミナール

・ twitter akbzemi

に必ず目を通しておいて下さい。入ゼミの

最新情報が発信されています。

・ゼミナール参加者は Stata による統計分析を行うため、Stata の購入が必要です。

## 3. 選考について

### 1 募集人数

10 人。原則 A 募集のみ。4 年生も可

### 2 選考内容

(以下予定) レポート提出・教員面接・成績表の組み合わせ。

### 3 他学部入ゼミ：受け入れます

PEARL 生受入れの可否：受け入れます

## 4 選考基準

1-2 年で勉強している証拠があること、自分で問題を考え、明快に説明できること。やる気と行動力。英語力は入ゼミ時には不問だが、強烈な向上心は必要。



# 大沼あゆみ研究会

— (環境経済学) —

## 1. 研究分野

当研究会では、環境経済学についての研究を行います。現在、地球温暖化、生物多様性減少、廃棄物処理など、さまざまな環境問題が存在しています。しかし、その背景には主要要因として経済活動があることがほとんどなのです。環境経済学はどのような経済活動が環境問題をもたらしているのか、そしてどのような経済政策を行うことで環境問題が緩和・解決できるのかを探求するものです。それぞれの環境問題に特徴的な経済学的アプローチもあれば、多くの環境問題に共通するアプローチもあります。

三年時は、主に自然保全(生物多様性保全)の問題についての研究を行い、環境経済学の考え方を学ぶとともに、現実の自然劣化については幅広く知識(現状・対策・国際的取組・関連ビジネス)を吸収してもらいます。夏合宿では国立公園を訪問するなど、さまざまな現場を見ることを計画しています。一方、四年時に執筆する各自の卒論は広く環境問題の中からテーマを選び研究を進めてもらいます。

ちなみに、私の研究テーマは、「持続可能な発展」と「生物多様性保全」についてです。

生物多様性の持続可能な保全システムや生物多様性を経済に活用したさまざまな事例も研究しています。

## 2. 学生への要望

環境問題は純粋な気持ちから心を痛める人が多いものです。しかし、環境保全に対して行われる提言の中には、こうした気持ちを反映してか若干情緒的な提言も少なくありません。そして、そうした提言は、持続的なシステムづくりという観点からは評価できないものも多いです。持続可能な保全システムの設計には経済学的な論理的考えは欠かせません。一方で、環境問題のほとんどは、適切な保全システムがまだまだ完成途上にあります。経済学への需要は高く、学生諸君にもさまざまな観点から提言を行なってくれることを期待しています。

## 3. 選考について

### 1 募集人数

A 日程と B 日程を合計して  
15 名程度

### 2 選考内容

課題レポートと面接および成績表

### 課題レポート

①以下の 2 冊の本から 1 冊を選び、論文を作成してください。

- a. マイケル・サンデル『それをお金で買いますか 市場主義の限界』(早川書房)

b. 宇沢弘文『人間の経済』（新潮新書）ま  
ず、全体を通して著者が何を伝えたい  
かを自身の理解に基づき 1,000 字以内  
にまとめなさい。次に内容に基づき自  
身で論点を立てて、それを巡って論じ  
なさい(3,000 字以上)。合計 4,000 字  
以上。

②なぜ環境経済学を研究したいのか、具体  
的に関心と動機を説明してください(自身  
の体験を入れるなど自由に書いてくださ  
い)。なお、環境問題の紹介に課題な字数を  
割かないこと。

### 3 他学部入ゼミ：受け入れる

PEARL 生受入れの可否：日本語で参加  
可能な場合のみ可

### 4 選考基準 レポートと面接の総合

評価。自然や環境問題に対する関心  
など幅広くお話ししてもらいます。

これまで環境問題に実際に取り組ん  
だことがあったり、自然や野

生生物が好きな学生諸君を歓迎し  
ます。

# 長谷川淳一研究会

— (都市政策・都市計画) —

## 1. 研究分野

戦後を中心とした都市政策・都市計画（ただし、2019年度の三田論は、それ以前の時期を対象とした。）

## 2. 学生への要望

入ゼミ試験にせよ、平素のゼミ活動にせよ、十分に準備して臨んでいただきたい。

## 3. 選考について

1 募集人数 若干名から 10 名

2 選考内容

筆記試験および面接

3 他学部入ゼミ：可

PEARL 生受入れの可否：不可

## 4. 4 選考基準

筆記試験および面接より総合的に判断する。